

★ 子どもの安全性を確保した全体配置計画図

外構のコンセプト

移住者の利便性、子どもたちも安心して暮らせる空間づくり、周辺住宅地との繋がりをコンセプトに外構計画を提案します。

周辺住宅地と繋がりを生む配置計画

- ① 西側と南側の既存住宅と繋がりを持たせつつ、**ゆとりのある配置計画**とします。
- ② 通り抜け階段は、既存住宅地の擁壁を一部切り欠き道路へ突出させないことで、当敷地の**有効活用と安全性に配慮**します。

積雪地域を考慮した外構計画

- ③ 冬季の積雪を考慮し、陽当りの良い南面の庭に**堆雪スペース**を確保します。
- ④ 道路境界際に**グレーチング側溝**と**勾配**を設けることで、**溶けた雪をスムーズに排水**します。

機能的で利便性の高い住戸と外構

- ⑤ 隣棟間隔を十分に離すことで、室内や敷地内に陽が入ります。
- ⑥ 窓が向い合う部分には**目隠しフェンス**を設置することで、お互いの**プライバシーに配慮**します。
- ⑦ 各住戸は**常時2台分の駐車**が可能な計画です。来客用や将来車が増えた場合は**アプローチ部分**を利用して**3台目の駐車**が可能です。
- ⑧ 各住戸の外部物置は、**大きめのタイヤも収納できるサイズ**とします。敷地奥に設置することで**建物の外観を損なわない**ように計画します。
- ⑨ シンボルツリーをアプローチ部に計画し、**四季を感じる樹種**を計画します。
- ⑩ 各住戸に**宅配ボックス**を設置します。**再配達**の削減や**置き配の盗難防止**に役立ちます。



通風 LDK 外部物置



不在時も荷物を受け取ることができます

配置・外構計画

カーブミラー
車両や歩行者の視界を確保（※設置は協議による）

通り抜け階段：②
つながりと施工性を考慮した位置で計画

カーポートへの配慮
将来カーポートを設置できるように隣地からの空寸法確保

サブ駐車計画：⑦
アプローチ部分を利用し3台目も駐車できるように計画

テラス
リビングと庭をつなぐテラス。耐久性のあるモルタル仕上げ。

歩車分離：⑪
広場まで続くわかりやすい色分け舗装

車の回転スペース：⑬
行き止まりの車の回転スペースを確保。（車止めも設置し車両侵入防止）

幸せ広場：⑪⑫
子どもが安全に遊べる広場

安全にあそべる『幸せ広場』

- ⑪ 敷地の南側に計画することで、**明るい陽だまりの空間**の中で子どもたちや保護者が心地よく過ごせます。また、**車と接触する機会を減ら**します。
- ⑫ **線路から離れているため**、ボールや子ども自身が**線路内へ立ち入るリスクを減ら**します。
- ⑬ 入り口部に車の回転スペースを設け、宅配車両や緊急車両が敷地に入っても**Uターンしやすい計画**です。車止めを設け**広場への車両の侵入を防止**します。
- ⑭ 広場を囲むように**シロツメクサ(クローバー)**を植え、子どもが植物を通じて遊ぶ場の創出だけでなく、**管理しやすい広場**を計画します。

防犯性と安全性

- ⑮ 見通しが悪くなる建物周囲に、**歩くと音が鳴る砂利**を敷くことで**防犯性を高め**ます。
- ⑯ 玄関灯と門柱に照明が付いているため、夜間でも**敷地全体に明かりが灯り**ます。
- ⑰ 道路面から駐車位置を控え敷地前面に**統一舗装を設ける**ことで、**歩行者が安全に歩けるスペース**を確保します。

